

3 . 家族や精神的なゆとり

ここからは、「家族や精神的なゆとり」をテーマとした質問項目について記載しています。

問	項目	質問文の概要
3-1	家族との関係	・ご家族との関係は良好ですか。
3-2	子どもを持つことと豊かな人生	・子どもを持つことは豊かな人生につながると思えますか。
3-3	子どもの数	・お子様（同居、別居を問わず）は、何人いらっしゃいますか。
3-4	理想の子どもの数	・子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。
3-5	結婚していない理由	・あなたはご結婚されていますか。 ・（未婚の方に）結婚していない理由は何ですか。
3-6	悩みや不安、心配ごとなど	・悩みや不安、心配ごとなど、精神面で負担となっていることはありますか。 ・その原因としてあてはまるものは何ですか。

問3 - 1 ご家族との関係は良好ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。
(は1つだけ)

【家族との関係】

家族との関係が良好か質問したところ、「良好である」と「どちらかといえば良好である」の割合を合計した「肯定的回答」の割合が 84.1%で、「良好でない」と「どちらかといえば良好でない」の割合を合計した「否定的回答」(8.7%)の割合より 75.4 ポイント高くなっています。

前回調査と比較すると、「肯定的回答」の割合、「否定的回答」の割合ともに、それぞれ 0.1 ポイント、1.2 ポイント低くなっています。

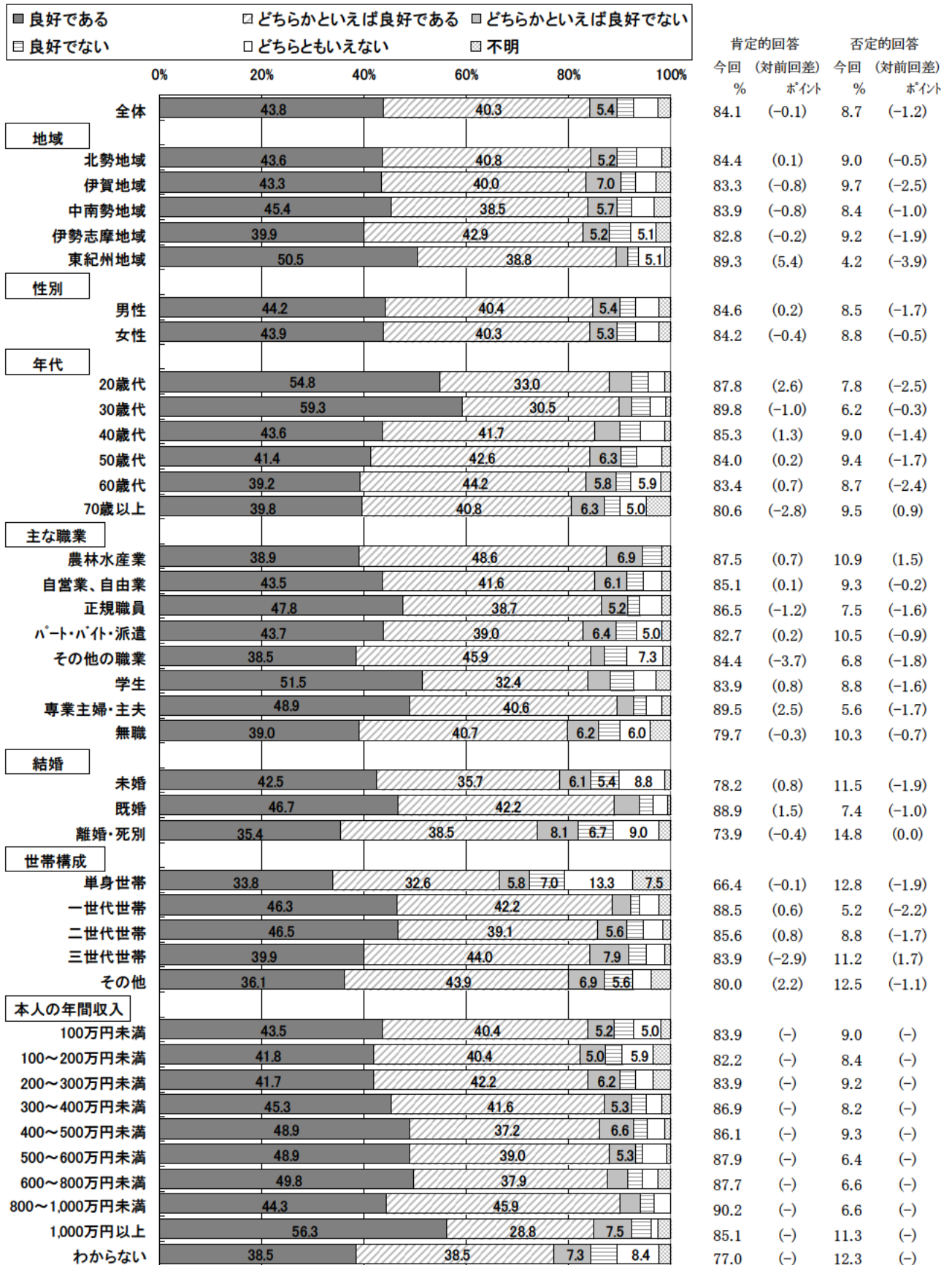
県全体との比較において特徴の見られる主な属性項目は次のとおりです。

- ・ 20 歳代の「良好である」の割合が 54.8%で、県全体より 11.0 ポイント高くなっています。
- ・ 30 歳代の「良好である」の割合が 59.3%で、県全体より 15.5 ポイント高くなっています。
- ・ 離婚・死別の「肯定的回答」の割合が 73.9%で、県全体より 10.2 ポイント低くなっています。
- ・ 単身世帯は「肯定的回答」の割合が 66.4%、そのうち「良好である」の割合が 33.8%で、県全体よりそれぞれ 17.7 ポイント、10.0 ポイント低くなっています。
- ・ 本人の年間収入額が 1,000 万円以上の層の「良好である」の割合が 56.3%で、県全体より 12.5 ポイント高くなっています。

属性項目間の比較において特徴が見られる主な属性は次のとおりです。

- ・ 地域別では、東紀州地域は「良好である」の割合が 50.5%と地域の中で最も高く、最も低い伊勢志摩地域(39.9%)に比べて 10.6 ポイント高くなっています。
- ・ 年代別では、20 歳代、30 歳代は「良好である」の割合がそれぞれ 54.8%、59.3%と他の年代に比べて高くなっています。
- ・ 結婚別では、既婚は「肯定的回答」の割合が 88.9%で、未婚、離婚・死別に比べて 10 ポイント以上高くなっています。

図表 2-3-1 家族との関係



※「肯定的回答」の割合・・・「良好である」と「どちらかといえば良好である」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計
 ※「否定的回答」の割合・・・「良好でない」と「どちらかといえば良好でない」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計

問3 - 2 あなたは、子どもを持つことは豊かな人生につながると思えますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(は1つだけ)

【子どもを持つことと豊かな人生】

子どもを持つことは豊かな人生につながると思うか質問したところ、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を合計した「肯定的回答」の割合が 84.1%で、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の割合を合計した「否定的回答」の割合(6.3%)より 77.8ポイント高くなっています。

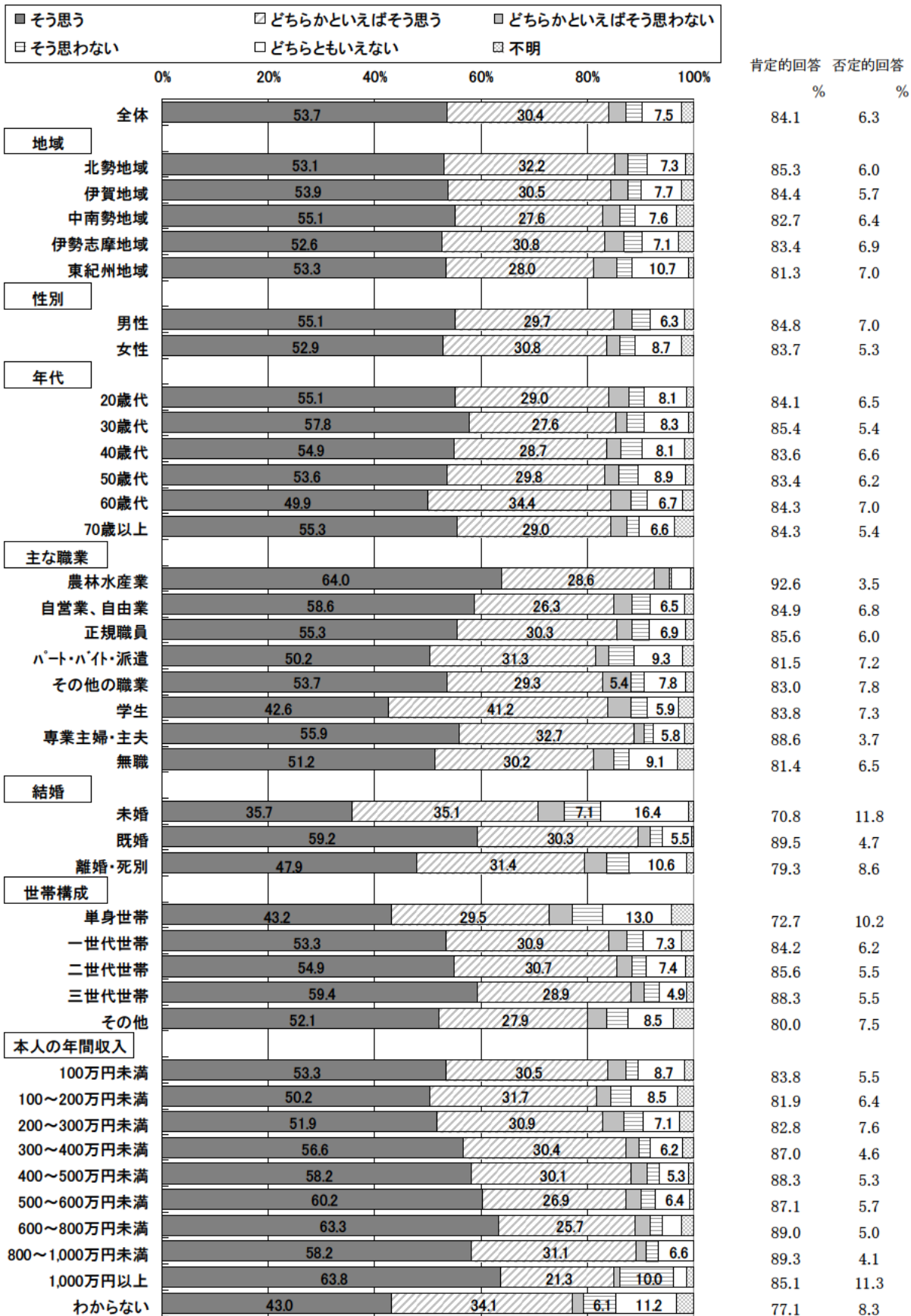
県全体との比較において特徴の見られる主な属性項目は次のとおりです。

- ・農林水産業の「そう思う」の割合が 64.0%で、県全体より 10.3ポイント高くなっています。
- ・学生の「そう思う」の割合は 42.6%で、県全体より 11.1ポイント低くなっています。
- ・未婚は「肯定的回答」の割合が 70.8%、そのうち「そう思う」の割合が 35.7%で、県全体よりそれぞれ 13.3ポイント、18.0ポイント低くなっています。
- ・単身世帯は「肯定的回答」の割合が 72.7%、そのうち「そう思う」の割合が 43.2%で、県全体よりそれぞれ 11.4ポイント、10.5ポイント低くなっています。
- ・本人の年間収入額が 1,000万円以上の層の「そう思う」の割合が 63.8%で、県全体より 10.1ポイント高くなっています

属性項目間の比較において特徴が見られる主な属性は次のとおりです。

- ・結婚別では、既婚は「肯定的回答」の割合が 89.5%、そのうち「そう思う」の割合が 59.2%となっており、未婚、離婚・死別に比べてそれぞれ 10ポイント以上高くなっています。
- ・世帯構成別では、世帯を構成する世代数が多いほど、「肯定的回答」の割合、ならびに「そう思う」の割合が高く、三世代世帯の「肯定的回答」の割合(88.3%)、そのうち「そう思う」の割合(59.4%)は、単身世帯に比べてそれぞれ 10ポイント以上高くなっています。

図表 2-3-2 子どもを持つことと豊かな人生



※「肯定的回答」の割合・・・「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計

※「否定的回答」の割合・・・「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計

問3-3 お子様（同居、別居を問わず）は、何人いらっしゃいますか。4つの欄それぞれに人数をご記入ください。いらっしゃらない場合は「いない」に○をつけてください。

【子どもの数】

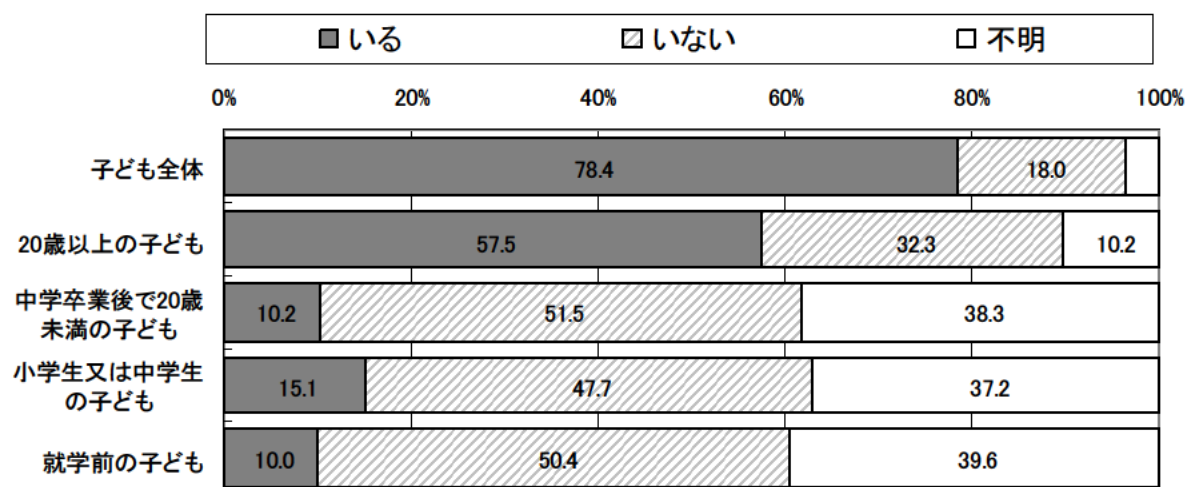
○子どもの数について質問したところ、「2人」の割合が45.5%となっており、次いで「いない」（18.6%）、「3人」（16.8%）、「1人」（15.4%）となっています。

回答していただいた方の子どもの平均人数は、1.7人となっています。

なお、子どもの有無については、「いる」の割合が78.4%で、「いない」の割合が18.0%となっています。

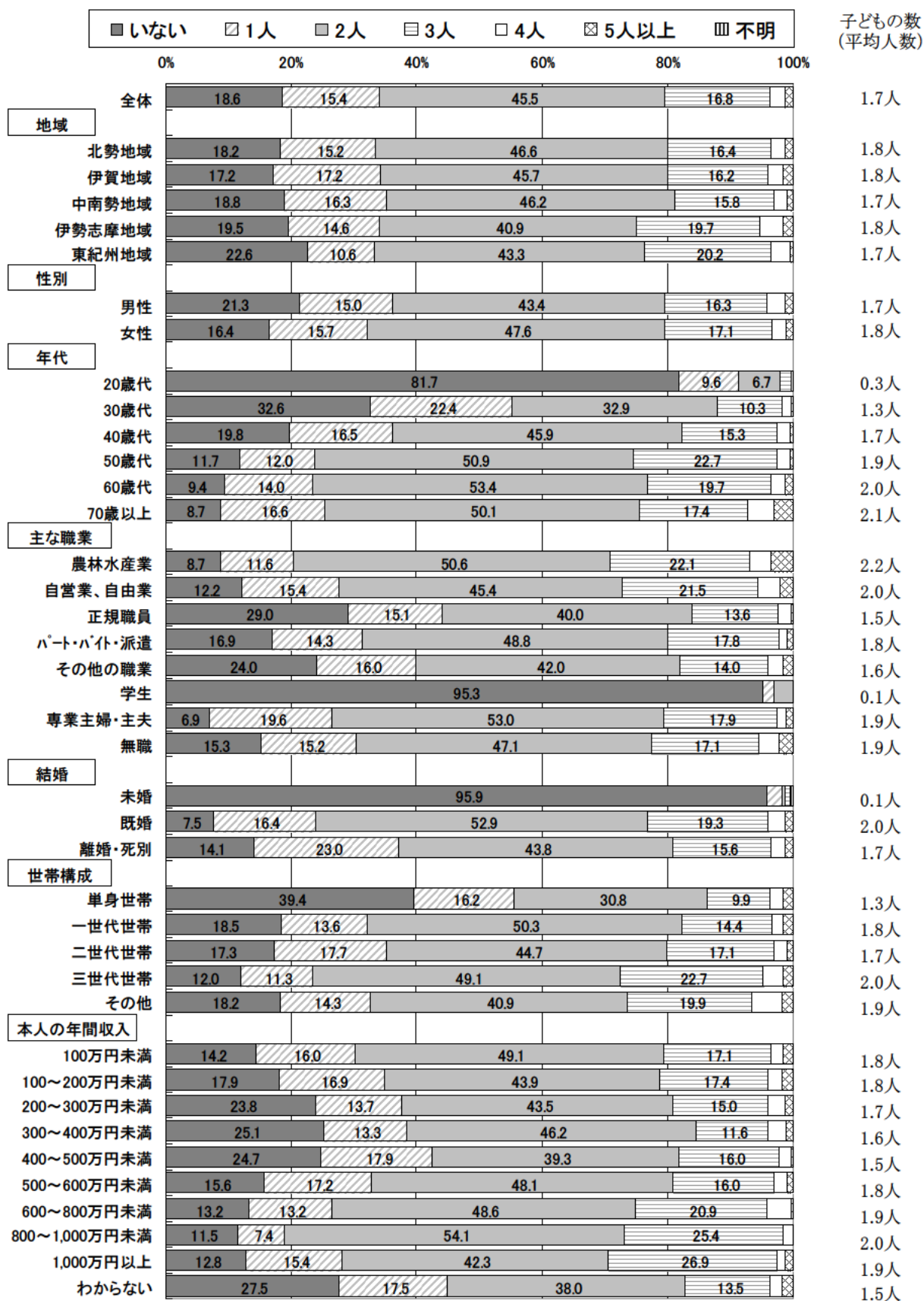
子どもの内訳でみると、20歳以上の子どもを持つ割合が57.5%、中学卒業後で20歳未満の子どもを持つ割合が10.2%、小学生又は中学生の子どもを持つ割合が15.1%、就学前の子どもを持つ割合が10.0%となっています。

図表 2-3-3 子どもの有無



※未回答の方などの「不明」も含め割合を算出。

図表 2-3-4 子どもの数



※【問3-3】で人数が明記された回答、または「いない」と回答した方を対象に割合を算出
 ※「いない」の回答を「0人」とし、平均値を算出。

問3 - 4 あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子ども的人数をお答えください。(は1つだけ。「1」に をつけた方は()に人数も記入してください。)

【理想の子どもの数】

理想の子どもの数について質問したところ、「3人」の割合が44.7%と最も高く、次いでほぼ同率で「2人」(44.4%)となっています。

理想の子どもの数の平均は、2.5人となっています。

県全体との比較において特徴の見られる主な属性項目は次のとおりです。

- ・東紀州地域は「3人」の割合が56.6%で、県全体より11.9ポイント高くなっています。
- ・20歳代は「2人」の割合が62.4%で、県全体より18.0ポイント高くなっています。
- ・農林水産業は「3人」の割合が57.0%で、県全体より12.3ポイント高くなっています。
- ・学生は「2人」の割合が65.5%で、県全体より21.1ポイント高くなっています。
- ・未婚は「2人」の割合が57.0%で、県全体より12.6ポイント高くなっています。

属性項目間の比較において特徴が見られる主な属性は次のとおりです。

- ・地域別では、北勢地域、中南勢地域は「2人」、伊賀地域、伊勢志摩地域、東紀州地域は「3人」の割合が最も高くなっています。特に東紀州地域は「3人」の割合が56.6%と地域の中で最も高く、「2人」(30.3%)の割合より26.3ポイント高くなっています。
- ・年代別では、年代が高くなるほど「3人」の割合が高くなっており、20歳代は28.1%であるのに対し、70歳以上は50.2%となっています。

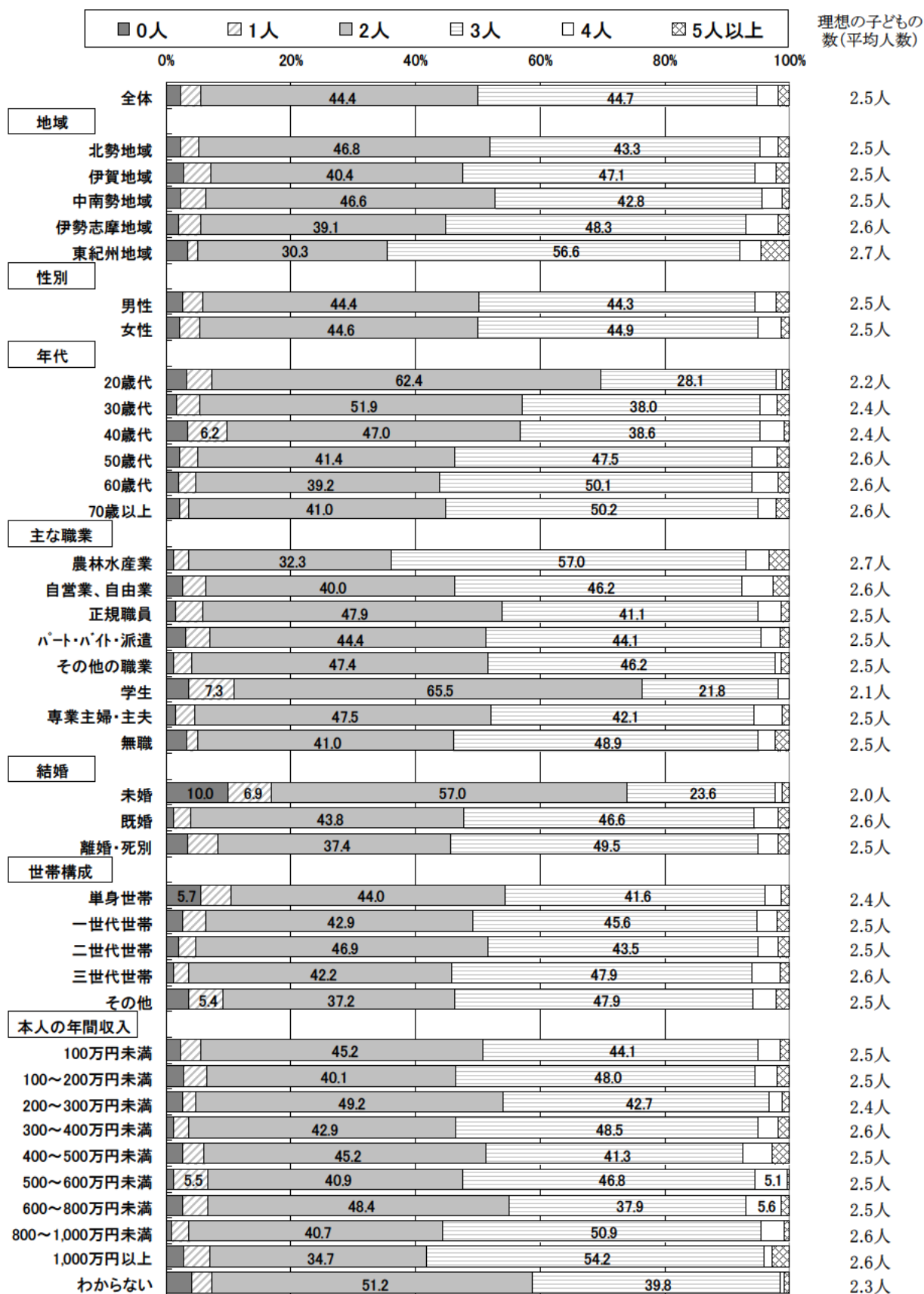
平均人数をみると、20歳代は「2.2人」となっていますが、30歳代、40歳代は「2.4人」、50歳代以上は「2.6人」となっています。

- ・主な職業別では、農林水産業、自営業・自由業、無職は「3人」の割合が最も高く、それ以外の職業は「2人」の割合が最も高くなっています。

平均人数をみると、学生は「2.1人」と職業の中で最も少なくなっています。

- ・結婚別では、未婚は「2人」、既婚、離婚・死別は「3人」の割合が最も高くなっています。

図表 2-3-5 理想の子どもの数



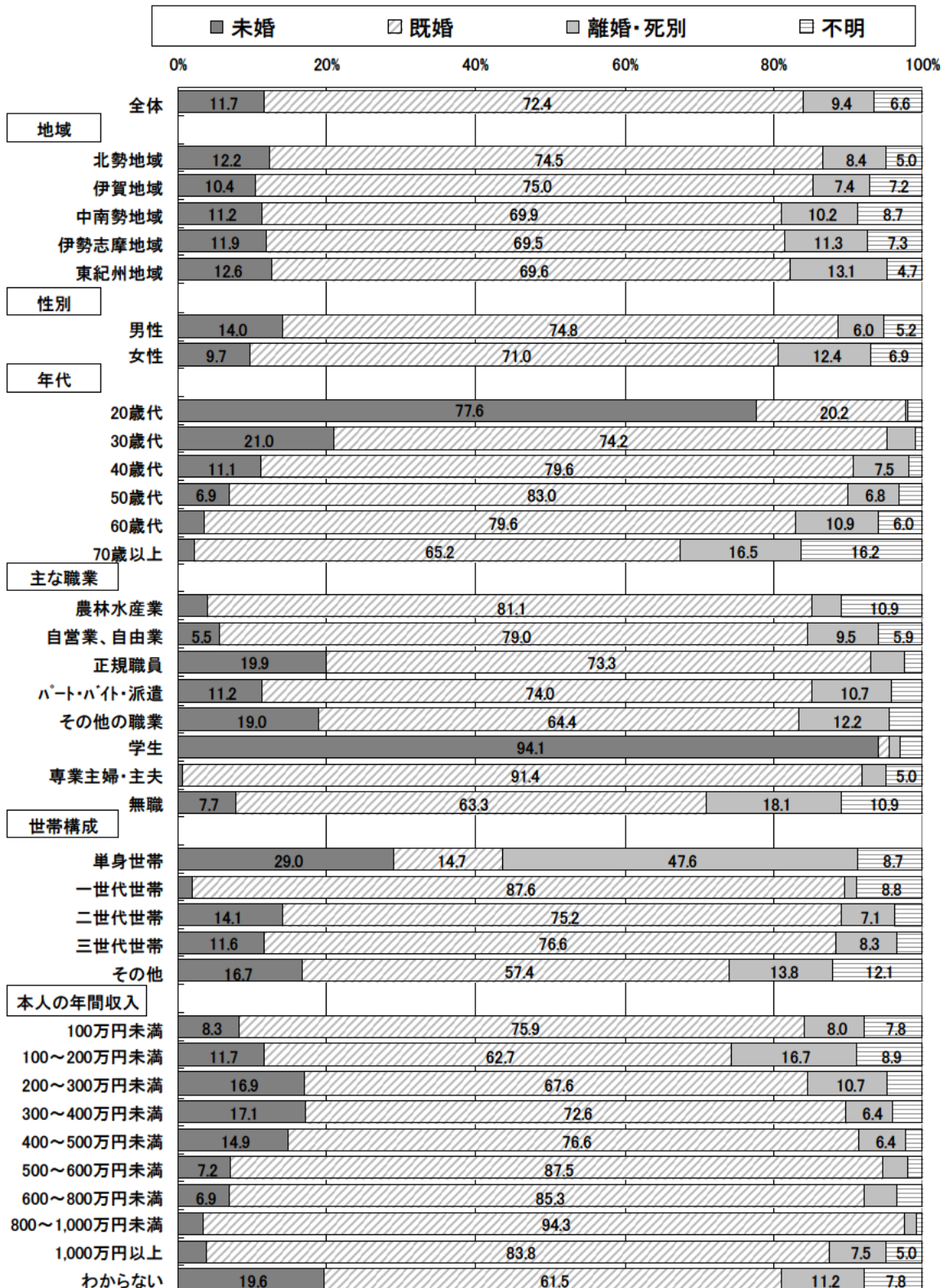
※【問3-4】で理想の子どもの人数が明記された回答、または「ほしくない」と回答した方を対象に数値を算出。
 ※平均値の算出にあたっては、「ほしくない」の回答を「0人」としています。

問3-5 あなたはご結婚されていますか。(〇は1つだけ)

【結婚】

○結婚しているか質問したところ、「既婚」が72.4%、「未婚」が11.7%、「離婚・死別」が9.4%となっています。

図表 2-3-6 結婚



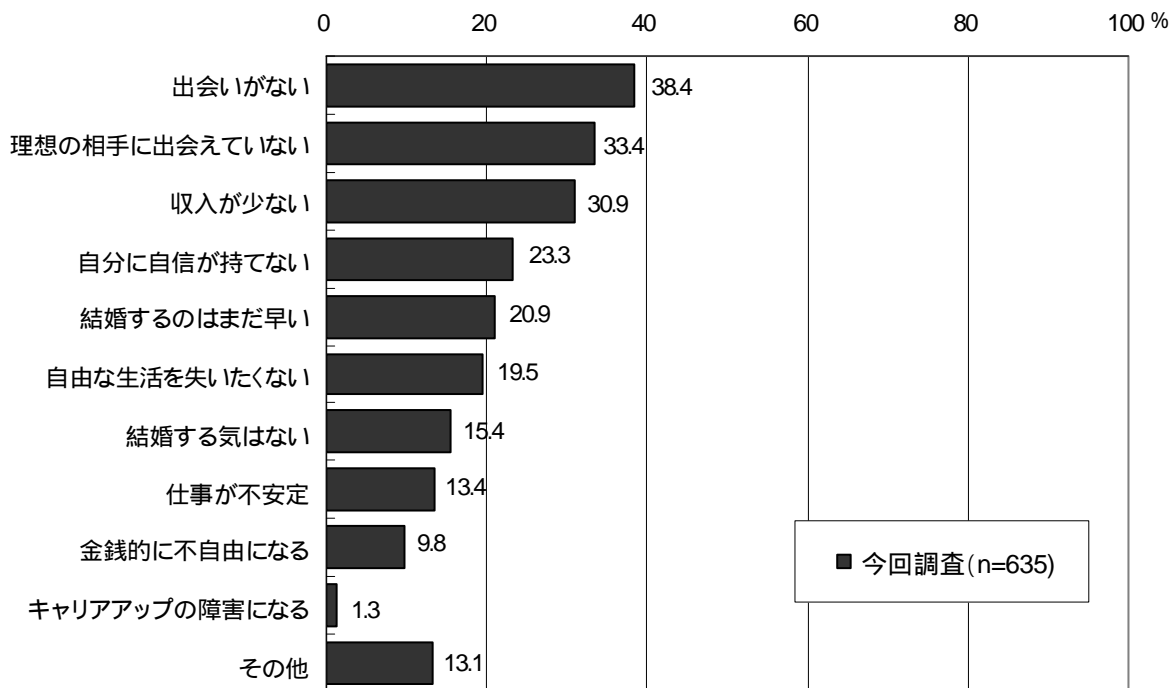
問3 - 5 続き

問3 - 5 「1」に つけた方におききします。結婚していない理由は何ですか。次の中からあ
てはまるものすべてに をつけてください。(はいくつでも)

【結婚していない理由】

問3 - 5で、「1 未婚」と回答した方に対して、結婚していない理由について質問したところ、「出会いがない」が 38.4%と最も高く、次いで「理想の相手に出会えていない」(33.4%)、「収入が少ない」(30.9%)となっています。

図表2-3-7 結婚していない理由(複数回答)



属性項目間の比較において特徴が見られる主な属性は次のとおりです。

- ・地域別では、伊勢志摩地域と東紀州地域以外の地域は「出会いがない」が最も高くなっています。伊勢志摩地域は「収入が少ない」が40.4%と地域別の中で最も高く、1位となっています。東紀州地域は「結婚する気はない」が37.0%と地域別の中で最も高く、1位となっています。伊賀地域では「収入が少ない」が39.7%で2位、「仕事が不安定」が24.1%で5位となっています。

図表2-3-8 結婚していない理由(複数回答)(地域別上位5項目)

地域別	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	出会いがない 39.5	理想の相手に出会えていない 33.3	収入が少ない 28.5	自分に自信が持てない 23.7	結婚するのはまだ早い 21.0
伊賀地域	出会いがない 41.4	収入が少ない 39.7	理想の相手に出会えていない 36.2	自由な生活を失いたくない 25.9	結婚するのはまだ早い、 仕事が不安定 24.1
中南勢地域	出会いがない 39.4	理想の相手に出会えていない 31.8	収入が少ない 28.8	結婚するのはまだ早い 26.5	自分に自信が持てない 20.0
伊勢志摩地域	収入が少ない 40.4	出会いがない 37.1	理想の相手に出会えていない 36.0	自分に自信が持てない 30.3	自由な生活を失いたくない 27.0
東紀州地域	結婚する気はない 37.0	理想の相手に出会えていない 29.6	出会いがない 18.5	収入が少ない 18.5	自分に自信が持てない 18.5

「東紀州地域」についてはサンプル数が27となっています。

- ・性別では、男性は「収入が少ない」、女性は「出会いがない」が最も高くなっています。男性の「収入が少ない」(41.3%)は女性(17.2%)より24.1ポイント高くなっています。

図表2-3-9 結婚していない理由(複数回答)(性別上位5項目)

男性	収入が少ない 41.3	出会いがない 39.0	理想の相手に出会えていない 29.3	自分に自信が持てない 24.0	結婚するのはまだ早い 20.8
女性	出会いがない 37.6	理想の相手に出会えていない 37.3	自分に自信が持てない 22.9	結婚するのはまだ早い、 自由な生活を失いたくない 22.2	

- ・年代別では、20歳代は「結婚するのはまだ早い」、30歳代から50歳代までは「出会いがない」が最も高くなっています。30歳代は「自分に自信が持てない」(32.9%)、「自由な生活を失いたくない」(25.0%)がそれぞれ3位、5位となっています。

図表2-3-10 結婚していない理由(複数回答)(年代別上位5項目)

年代	1位	2位	3位	4位	5位
20歳代	結婚するのはまだ早い 51.0	理想の相手に出会えていない 32.9	出会いがない 32.5	収入が少ない 30.9	自分に自信が持てない 21.3
30歳代	出会いがない 54.3	理想の相手に出会えていない 37.9	自分に自信が持てない 32.9	収入が少ない 32.1	自由な生活を失いたくない 25.0
40歳代	出会いがない 45.8	理想の相手に出会えていない 38.5	収入が少ない 32.3	結婚する気はない、 自分に自信が持てない 24.0	
50歳代	出会いがない 38.5	収入が少ない 35.4	結婚する気はない 30.8	理想の相手に出会えていない、 自分に自信が持てない 24.6	

「60歳代」、「70歳代」についてはサンプル数が50未満のため記載していません。

- ・主な職業別では、正規職員は「出会いがない」(44.4%)、パート・アルバイト・派遣社員は「出会いがない」、「収入が少ない」(同率で40.4%)、学生は「結婚するのはまだ早い」(81.3%)、無職は「結婚する気はない」、「収入が少ない」(同率で33.7%)が最も高くなっています。また、パート・アルバイト・派遣社員は「仕事が不安定」が27.5%と他の職業より高く、4位となっています。

図表 2-3-11 結婚していない理由(複数回答)(主な職業別上位5項目)

主な職業	1位	2位	3位	4位	5位
正規職員	出会いがない 44.4	理想の相手に出会えていない 41.9	収入が少ない 31.1	自分に自信が持てない 27.0	自由な生活を失いたくない 23.7
パート・アルバイト・派遣	出会いがない、収入が少ない 40.4	理想の相手に出会えていない 29.4	仕事が不安定 27.5	結婚する気はない 22.9	
学生	結婚するのはまだ早い 81.3	出会いがない 25.0	理想の相手に出会えていない 20.3	収入が少ない、自由な生活を失いたくない 15.6	
無職	結婚する気はない、収入が少ない 33.7	自分に自信が持てない 29.5	出会いがない 25.3	理想の相手に出会えていない 22.1	

「農林水産業」、「自営業・自由業」、「専業主婦・主夫」についてはサンプル数が50未満のため記載していません。

- ・本人の年間収入別では、100万円未満の層は「結婚するのはまだ早い」、100万円から300万円未満の層は「収入が少ない」、300万円から400万円未満の層は「理想の相手に出会えていない」、400万円から500万円未満の層は「出会いがない」が最も高くなっています。400万円から500万円未満の層は「自由な生活を失いたくない」が33.9%で3位、300万円から400万円未満の層でも25.0%で4位となっています。

図表 2-3-12 結婚していない理由(複数回答)(本人の年間収入別上位5項目)

本人の年間収入	1位	2位	3位	4位	5位
100万円未満	結婚するのはまだ早い 42.9	出会いがない 33.3	収入が少ない 29.4	理想の相手に出会えていない 23.8	結婚する気はない 21.4
100～200万円未満	収入が少ない 37.2	出会いがない 31.4	理想の相手に出会えていない 28.9	自分に自信が持てない 28.1	結婚する気はない 24.8
200～300万円未満	収入が少ない 39.0	出会いがない 38.2	理想の相手に出会えていない 37.5	自由に自信が持てない 27.2	結婚するのはまだ早い 22.1
300～400万円未満	理想の相手に出会えていない 43.2	出会いがない 39.8	収入が少ない 28.4	自由な生活を失いたくない 25.0	結婚するのはまだ早い、自分に自信が持てない 14.8
400～500万円未満	出会いがない 51.8	理想の相手に出会えていない 37.5	自由な生活を失いたくない 33.9	自由に自信が持てない 25.0	収入が少ない 23.2

「500万円から600万円未満」、「600万円から800万円未満」、「800万円から1,000万円未満」、「1,000万円以上」の層についてはサンプル数が50未満のため記載していません。

問3 - 6 あなたは、悩みや不安、心配ごとなど、精神面で負担となっていることはありますか。
次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(は1つだけ)

【悩みや不安、心配ごとなど】

悩みや不安、心配ごとなど精神面で負担となっていることがあるか質問したところ、「ある」と「どちらかといえばある」を合計した割合（以下、「『ある』の割合」と記載）が70.6%で、「ない」と「どちらかといえばない」を合計した割合（以下、「『ない』の割合」と記載）(21.6%)より49.0ポイント高くなっています。

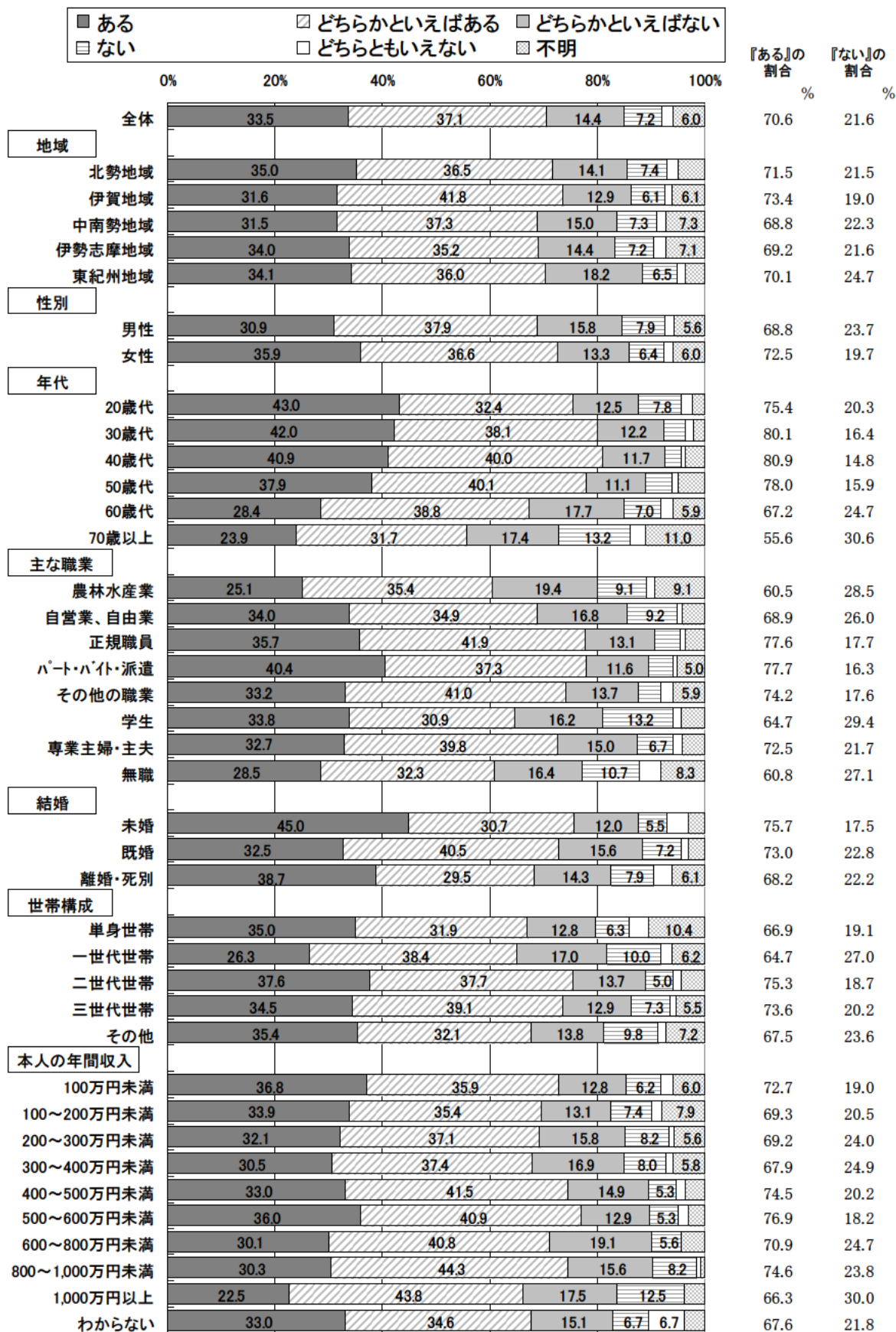
県全体との比較において特徴の見られる主な属性項目は次のとおりです。

- ・40歳代は『ある』の割合が80.9%で、県全体より10.3ポイント高くなっています。
- ・70歳以上は『ある』の割合が55.6%で、県全体より15.0ポイント低くなっています。
- ・農林水産業は『ある』の割合が60.5%で、県全体より10.1ポイント低くなっています。
- ・未婚は「ある」の割合が45.0%で、県全体より11.5ポイント高くなっています

属性項目間の比較において特徴が見られる主な属性は次のとおりです。

- ・年代別では、年代が若いほど「ある」の割合が高く、20歳代は「ある」の割合が43.0%と最も高くなっています。
- ・職業別では、パート・アルバイト・派遣社員は『ある』の割合が77.7%、そのうち「ある」の割合が40.4%と職業の中でそれぞれ最も高くなっています。
- ・本人の年間収入別では、1,000万円以上の層は、『ある』の割合が66.3%、そのうち「ある」の割合が22.5%と本人の年間収入別の層の中でそれぞれ最も低くなっています。

図表 2-3-13 悩みや不安、心配ごとなど



※『ある』の割合・・・「ある」と「どちらかといえばある」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計

※『ない』の割合・・・「ない」と「どちらかといえばない」の割合を小数点第2位で四捨五入した数値の合計

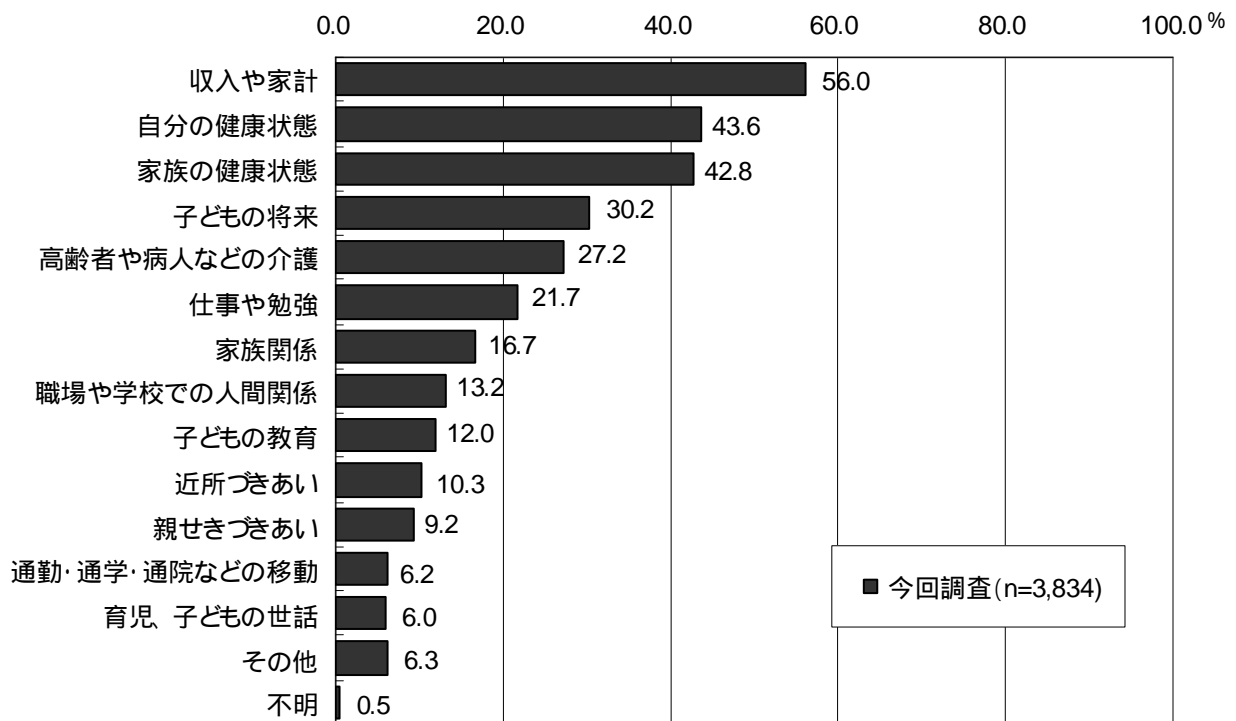
問3 - 6 続き

問3 - 5 悩みや不安、心配ごとの有無で「1」または「2」に をつけた方におききます。
その原因としてあてはまるものは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに をつけてください。(はいくつでも)

【悩みや不安、心配ごとなどの原因】

問3 - 5の悩みや不安、心配ごとの有無で、「1 ある」「2 どちらかといえばある」と回答した方に対して悩みや不安、心配ごとなどの原因について質問したところ、「収入や家計」が56.0%と最も高く、次いで「自分の健康状態」(43.6%)、「家族の健康状態」(42.8%)となっています。

図表2-3-14 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)



- ・地域別では、すべての地域で「収入や家計」が最も高く、順位は異なるものの上位5項目は全ての地域で同じです。

図表 2-3-15 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(地域別上位5項目)

地域別	1位	2位	3位	4位	5位
北勢地域	収入や家計 55.5	自分の健康状態 43.2	家族の健康状態 42.6	子どもの将来 32.7	高齢者や病人などの介護 27.4
伊賀地域	収入や家計 58.2	家族の健康状態 43.0	自分の健康状態 41.3	高齢者や病人などの介護 28.4	子どもの将来 27.9
中南勢地域	収入や家計 53.4	家族の健康状態 43.5	自分の健康状態 43.4	子どもの将来 28.8	高齢者や病人などの介護 27.9
伊勢志摩地域	収入や家計 61.7	自分の健康状態 44.7	家族の健康状態 42.6	子どもの将来 27.4	高齢者や病人などの介護 24.5
東紀州地域	収入や家計 54.7	自分の健康状態 51.3	家族の健康状態 40.7	子どもの将来 28.0	高齢者や病人などの介護 25.3

- ・性別では、男女ともに順位は異なるものの上位4項目は同じです。5位は男性が「仕事や勉強」、女性が「高齢者や病人などの介護」となっています。

図表 2-3-16 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(性別上位5項目)

年代	1位	2位	3位	4位	5位
男性	収入や家計 58.1	自分の健康状態 45.0	家族の健康状態 42.5	子どもの将来 29.0	仕事や勉強 27.6
女性	収入や家計 54.2	家族の健康状態 43.4	自分の健康状態 42.5	子どもの将来 31.5	高齢者や病人などの介護 27.2

- ・年代別では、20歳代は「仕事や勉強」、30歳代から50歳代は「収入や家計」、60歳代以上は「自分の健康状態」がそれぞれ最も高くなっています。20歳代は「職場や学校での人間関係」(34.3%)、30歳代は「子どもの教育」(31.6%)が、それぞれ3位となっています。

図表 2-3-17 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(年代別上位5項目)

年代	1位	2位	3位	4位	5位
20歳代	仕事や勉強 63.6	収入や家計 52.9	職場や学校での人間関係 34.3	家族の健康状態 24.0	自分の健康状態 21.9
30歳代	収入や家計 70.2	仕事や勉強 40.8	子どもの教育 31.6	家族の健康状態 31.1	子どもの将来 29.6
40歳代	収入や家計 65.4	子どもの将来 43.1	家族の健康状態 38.8	自分の健康状態 33.5	仕事や勉強 31.9
50歳代	収入や家計 57.0	家族の健康状態 44.3	自分の健康状態 43.5	子どもの将来 41.5	高齢者や病人などの介護 39.3
60歳代	自分の健康状態 53.3	収入や家計 53.2	家族の健康状態 52.0	子どもの将来 30.2	高齢者や病人などの介護 29.8
70歳以上	自分の健康状態 64.8	家族の健康状態 50.5	収入や家計 38.9	高齢者や病人などの介護 27.8	家族関係 16.6

- ・主な職業別では、農林水産業と専業主婦・主夫が「家族の健康状態」、自営業・自由業、正規職員、パート・アルバイト・派遣社員が「収入や家計」、無職が「自分の健康状態」が最も高くなっています。正規職員は「仕事や勉強」が41.1%で、2位となっています。

図表 2-3-18 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(主な職業別上位5項目)

主な職業	1位	2位	3位	4位	5位
農林水産業	家族の健康状態 52.8	収入や家計 48.1	自分の健康状態 46.2	高齢者や病人などの介護 40.6	子どもの将来 26.4
自営業 自由業	収入や家計 58.7	家族の健康状態 45.4	自分の健康状態 44.3	高齢者や病人などの介護 29.6	子どもの将来 28.0
正規職員	収入や家計 56.6	仕事や勉強 41.1	家族の健康状態 35.0	子どもの将来 34.5	自分の健康状態 32.1
パート・アルバイト・派遣	収入や家計 71.4	家族の健康状態 41.9	子どもの将来 37.2	自分の健康状態 36.1	高齢者や病人などの介護 26.2
その他の職業	収入や家計 64.5	家族の健康状態 46.7	自分の健康状態 44.7	子どもの将来 24.3	職場や学校での人間関係 21.7
専業主婦・主夫	家族の健康状態 49.3	収入や家計 48.7	自分の健康状態 46.5	子どもの将来 35.5	高齢者や病人などの介護 30.7
無職	自分の健康状態 64.2	家族の健康状態 47.6	収入や家計 46.4	高齢者や病人などの介護 26.1	子どもの将来 18.5

「学生」についてはサンプル数が50未満のため記載していません。

- ・結婚別では、未婚は「仕事や勉強」が2位、「職場や学校での人間関係」が4位となっています。

図表 2-3-19 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(結婚別上位5項目)

地域別	1位	2位	3位	4位	5位
未婚	収入や家計 55.5	仕事や勉強 50.9	自分の健康状態 34.7	職場や学校での人間関係 29.9	家族の健康状態 29.1
既婚	収入や家計 55.5	家族の健康状態 47.0	自分の健康状態 43.3	子どもの将来 36.6	高齢者や病人などの介護 29.7
離婚・死別	収入や家計 64.6	自分の健康状態 57.1	家族の健康状態 26.2	子どもの将来 23.6	高齢者や病人などの介護 22.5

- ・世帯構成別では、単身世帯は「自分の健康状態」、一世代世帯は「家族の健康状況」、二世代世帯、三世代世帯は「収入や家計」が最も高くなっています。

図表 2-3-20 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(世帯構成別上位5項目)

地域別	1位	2位	3位	4位	5位
単身世帯	自分の健康状態 59.6	収入や家計 54.5	家族の健康状態 18.4	仕事や勉強 17.7	家族関係 16.2
一世代世帯	家族の健康状態 53.6	自分の健康状態 52.7	収入や家計 49.4	高齢者や病人などの介護 28.6	子どもの将来 15.1
二世代世帯	収入や家計 58.2	家族の健康状態 41.1	子どもの将来 38.8	自分の健康状態 37.0	仕事や勉強 26.6
三世代世帯	収入や家計 58.7	家族の健康状態 44.2	自分の健康状態 42.2	子どもの将来 39.0	高齢者や病人などの介護 35.9
その他	収入や家計 63.1	家族の健康状態 43.2	自分の健康状態 40.8	高齢者や病人などの介護 36.4	子どもの将来 34.0

- ・本人の年間収入別では、800万円未満の層では「収入や家計」、800万円以上の層は「子どもの将来」が最も高くなっています。800万円以上の層は「収入や家計」は5位となっています。また、500万円から600万円未満の層は「仕事や勉強」が43.3%となっており、2位となっています。

図表 2-3-21 悩みや不安、心配ごとなどの原因(複数回答)(本人の年間収入別上位5項目)

本人の年間収入	1位	2位	3位	4位	5位
100万円未満	収入や家計 57.5	自分の健康状態 46.7	家族の健康状態 46.6	子どもの将来 31.0	高齢者や病人などの介護 28.6
100～200万円未満	収入や家計 61.2	自分の健康状態 48.5	家族の健康状態 43.0	子どもの将来 27.2	高齢者や病人などの介護 27.1
200～300万円未満	収入や家計 55.4	家族の健康状態 42.8	自分の健康状態 42.4	高齢者や病人などの介護 25.2	子どもの将来 24.8
300～400万円未満	収入や家計 59.3	家族の健康状態 39.8	自分の健康状態 35.0	仕事や勉強 29.5	子どもの将来 27.5
400～500万円未満	収入や家計 58.2	家族の健康状態 42.5	自分の健康状態 40.7	子どもの将来 34.3	仕事や勉強 33.6
500～600万円未満	収入や家計 53.2	仕事や勉強 43.3	家族の健康状態 41.9	自分の健康状態 38.4	子どもの将来 37.9
600～800万円未満	収入や家計 46.5	子どもの将来 37.6	自分の健康状態 36.7	仕事や勉強 35.8	家族の健康状態 34.5
800～1,000万円未満	子どもの将来 45.1	自分の健康状態 家族の健康状態	40.7	高齢者や病人などの介護 37.4	収入や家計 33.0
1,000万円以上	子どもの将来 47.2	家族の健康状態 39.6	自分の健康状態 34.0	高齢者や病人などの介護 32.1	収入や家計 仕事や勉強 22.6
わからない	収入や家計 57.0	自分の健康状態 48.8	家族の健康状態 37.2	子どもの将来 31.4	家族関係 高齢者や病人などの介護 22.3